



2021年4月13日

各 位

会 社 名 株式会社イトアンドホールディングス
代表者名 代表取締役会長CEO 文 野 直 樹
(コード番号 2882 東証第一部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 加 藤 達 也
TEL: 03-5769-5050

2021年2月期連結業績予想と実績値との差異および特別損失計上に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日に公表しました2021年2月期（2020年4月1日～2021年2月28日）の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年2月期通期連結業績予想数値との差異（2020年4月1日～2021年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A）	25,700	200	210	△210	△20.67
実績値（B）	25,964	261	279	△202	△19.91
増減額（B－A）	264	61	69	8	
増減率（％）	1.0	30.6	33.2	－	
（ご参考）前期実績 2020年3月期	30,361	810	808	340	33.56

（注）2021年2月期は決算期変更に伴い11ヶ月の変則決算となります。

2. 差異発生理由

2021年2月期通期の実績につきましては、外食事業において時短営業期間延長の影響があったものの日常食である「大阪王将」業態はテイクアウト・デリバリー売上の獲得など想定を上回る売上高となり、食品事業は第3四半期累計期間に引き続き底堅く推移いたしました。また、販管費を徹底的に抑制することにより、利益面は想定を上回る結果となりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純損失につきましては「3. 特別損失の計上」に記載の通り、外食事業における店舗設備に関して減損損失を計上したことにより増加額が僅少となりました。

3. 特別損失の計上

当第4四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年2月28日）において、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を踏まえ、外食事業における固定資産（店舗設備）を「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、116百万円の減損損失を計上いたしました。

以 上